



2025年3月期 第3四半期 株式会社 FUJI 決算説明資料

2025年2月 | 東証プライム・名証プレミア 証券コード：6134

本資料に含まれる全ての内容の著作権は当社に帰属します。当社の許可無く、掲載内容の一部またはすべてを複製、転載する事を禁止します。

目次

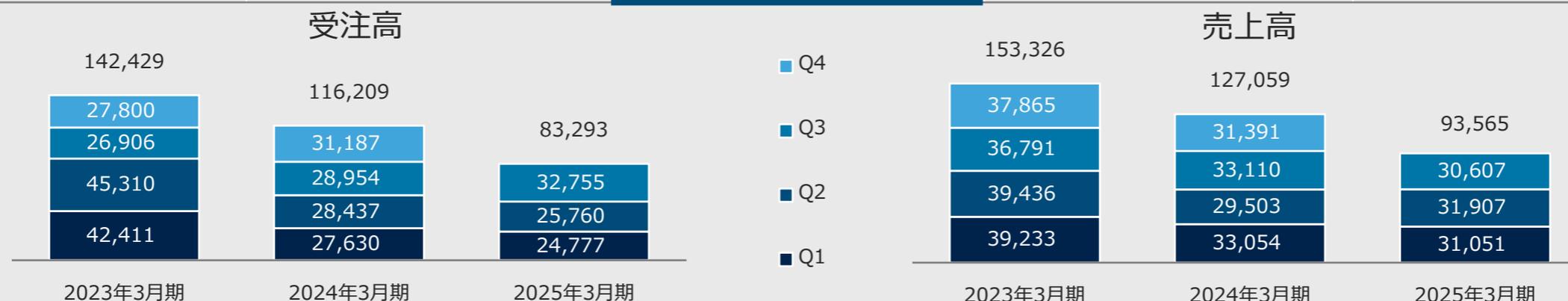
- 01 | 2025年3月期 第3四半期 決算概要
- 02 | 2025年3月期 通期業績予想
- 03 | Appendix

2025年3月期 第3四半期 業績

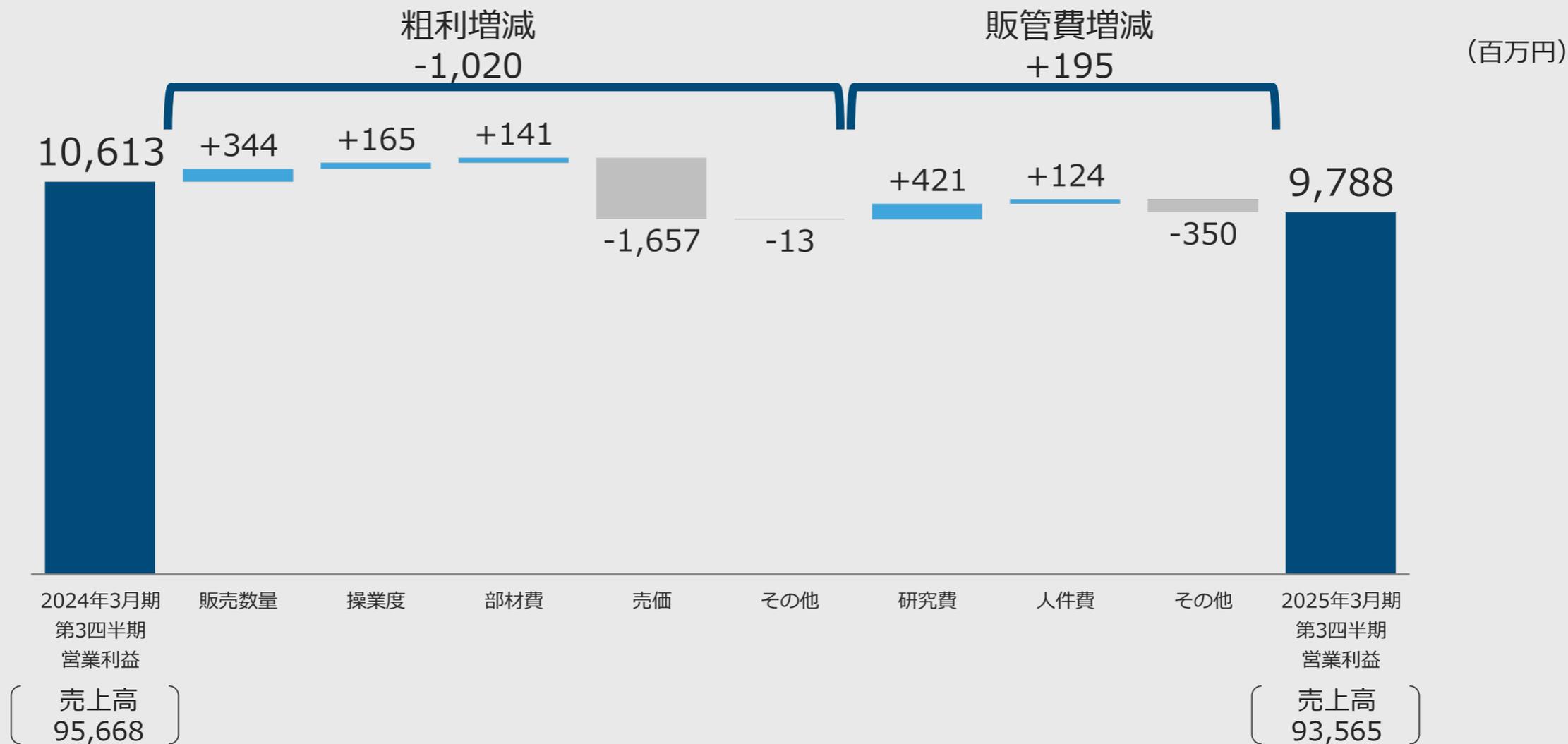
- 主力のロボットソリューション事業が欧州低調により売上微減
- 受注は中国、他アジアを中心に回復基調

(百万円)

	2024年3月期 第3四半期実績	2025年3月期 第3四半期実績	対前年同期	
			増減額	増減率
受注高	85,021	83,293	-1,728	-2.0%
売上高	95,668	93,565	-2,102	-2.2%
営業利益	10,613	9,788	-825	-7.8%
経常利益	11,965	11,174	-790	-6.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,204	8,449	+245	+3.0%



営業利益増減分析



B/Sサマリー

- 棚卸資産の減少により、資産合計は -1,376百万円
- 設備関係支払手形・未払法人税等により、負債合計は +6,055百万円

(百万円)

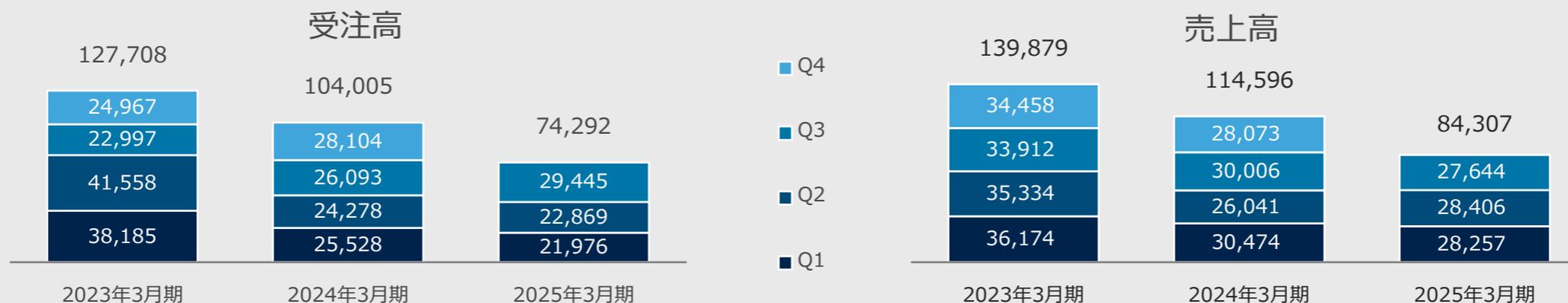
	2024年3月31日	2024年12月31日	対前期増減額	増減要因など
流動資産	161,436	159,861	-1,574	現金及び預金 +1,533 棚卸資産 -3,258
固定資産	89,501	89,700	+198	
資産合計	250,937	249,561	-1,376	
流動負債	18,406	25,367	+6,960	設備関係支払手形 +2,959 未払法人税等 +1,600 支払手形及び買掛金 +1,532
固定負債	4,252	3,348	-904	繰延税金負債 -925
負債合計	22,659	28,715	+6,055	
純資産合計	228,278	220,846	-7,432	為替換算調整勘定 +1,459 自己株式 -5,861 その他有価証券評価差額金 -3,298
負債純資産合計	250,937	249,561	-1,376	

🔧 ロボットソリューション事業 業績

■ エレクトロニクス需要の本格回復には至らず、減収減益

(百万円)

	2024年3月期 第3四半期実績	2025年3月期 第3四半期実績	対前年同期	
			増減額	増減率
受注高	75,900	74,292	-1,608	-2.1%
売上高	86,523	84,307	-2,215	-2.6%
営業利益	14,445	11,870	-2,575	-17.8%
受注残高	34,505	24,520	-9,985	-28.9%

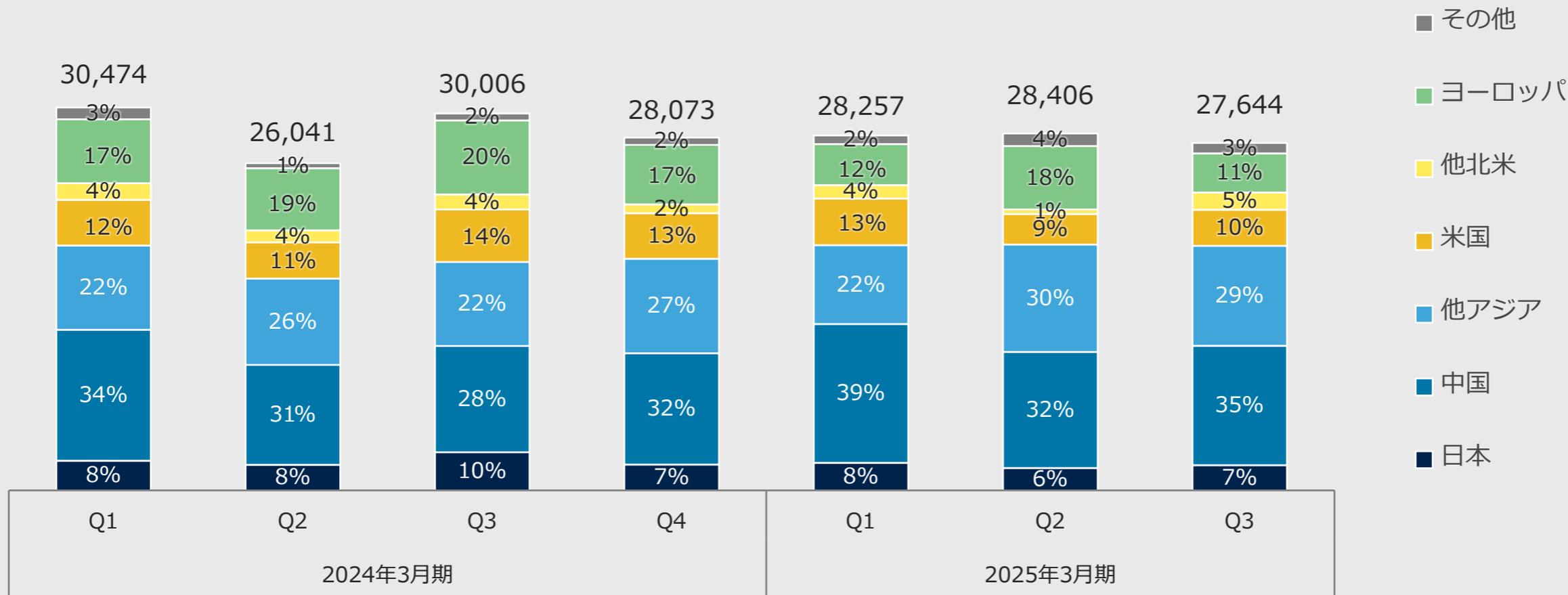


ロボットソリューション事業 地域別売上高

QoQ

- 中国：スマートフォン関連の設備投資が増加
- 他アジア：主にベトナム・インドにて設備投資が伸長

(百万円)

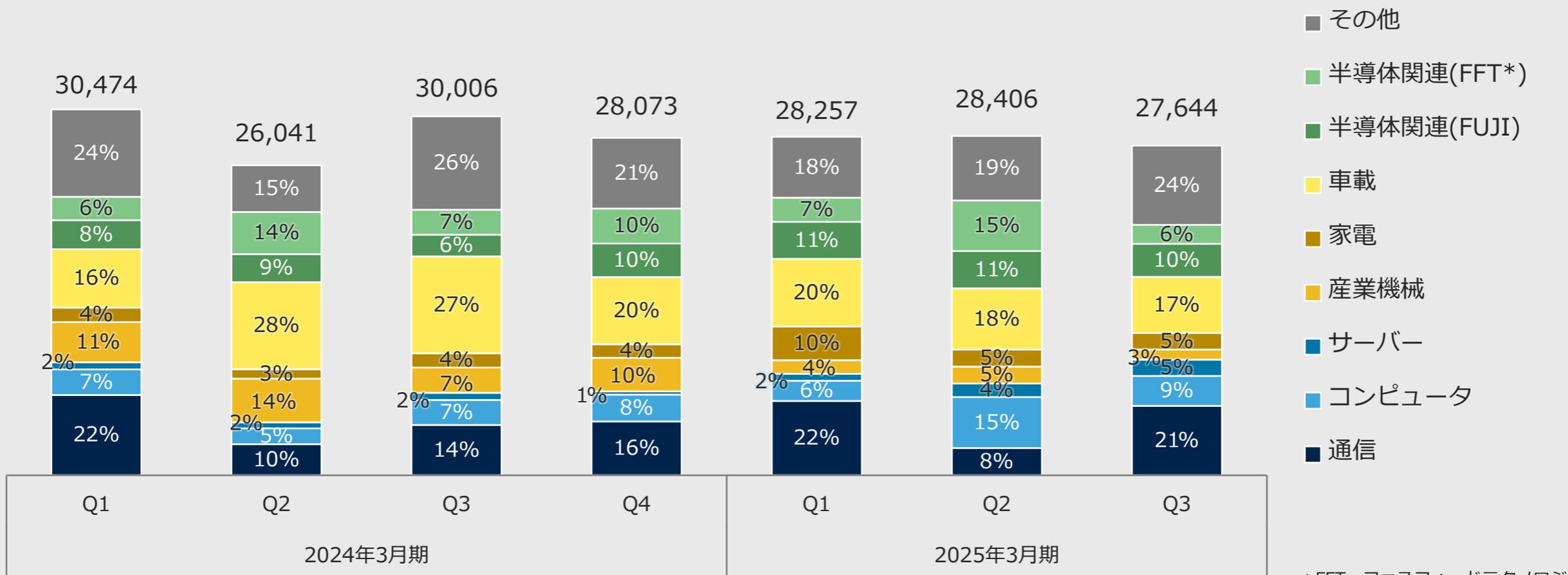


ロボットソリューション事業 業種別売上高

QoQ

- 通信：中華系スマートフォンにて複数の設備投資有
- その他：電子タグにて大型投資有

(百万円)



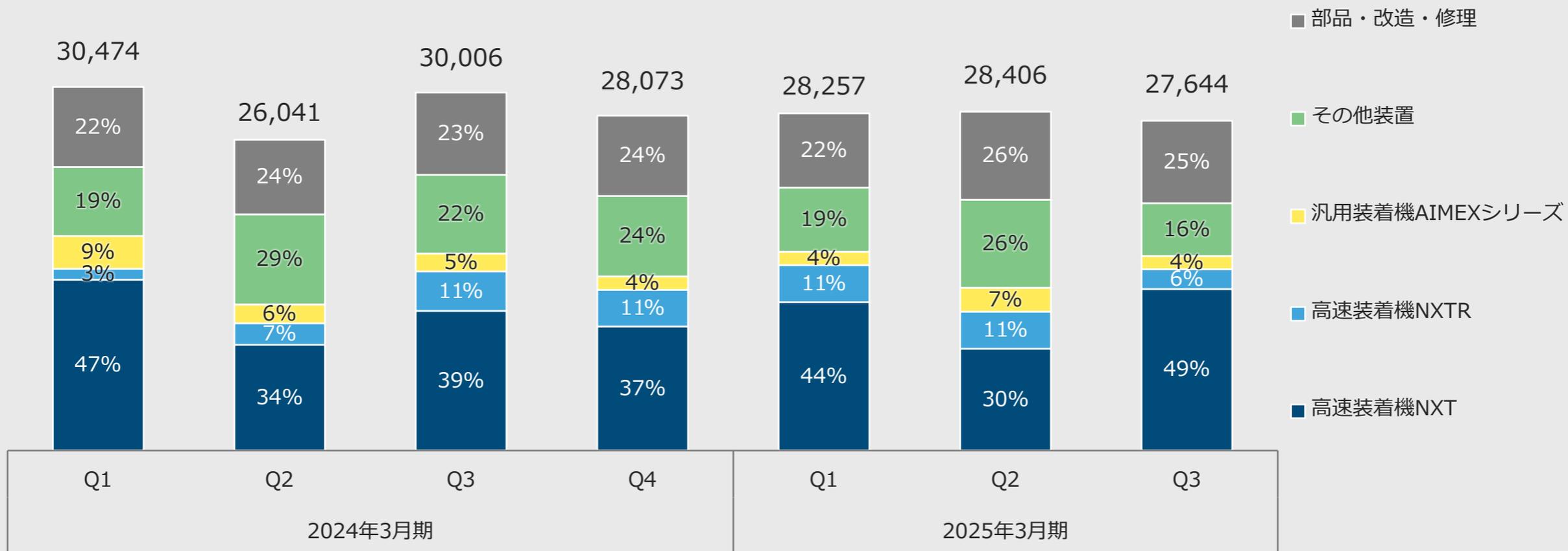
* FFT：ファスフォードテクノロジー

ロボットソリューション事業 機種別売上高

QoQ

■ 中華系スマートフォン需要増によりNXT比率が増加

(百万円)



マシントール事業 業績

■ 受注・売上共に対前年より減少したが、実行中の構造改革が奏功して黒字確保

(百万円)

	2024年3月期 第3四半期実績	2025年3月期 第3四半期実績	対前年同期	
			増減額	増減率
受注高	7,831	7,273	-558	-7.1%
売上高	7,791	7,641	-149	-1.9%
営業利益	-717	339	+1,057	-
受注残高	7,219	6,650	-569	-7.9%

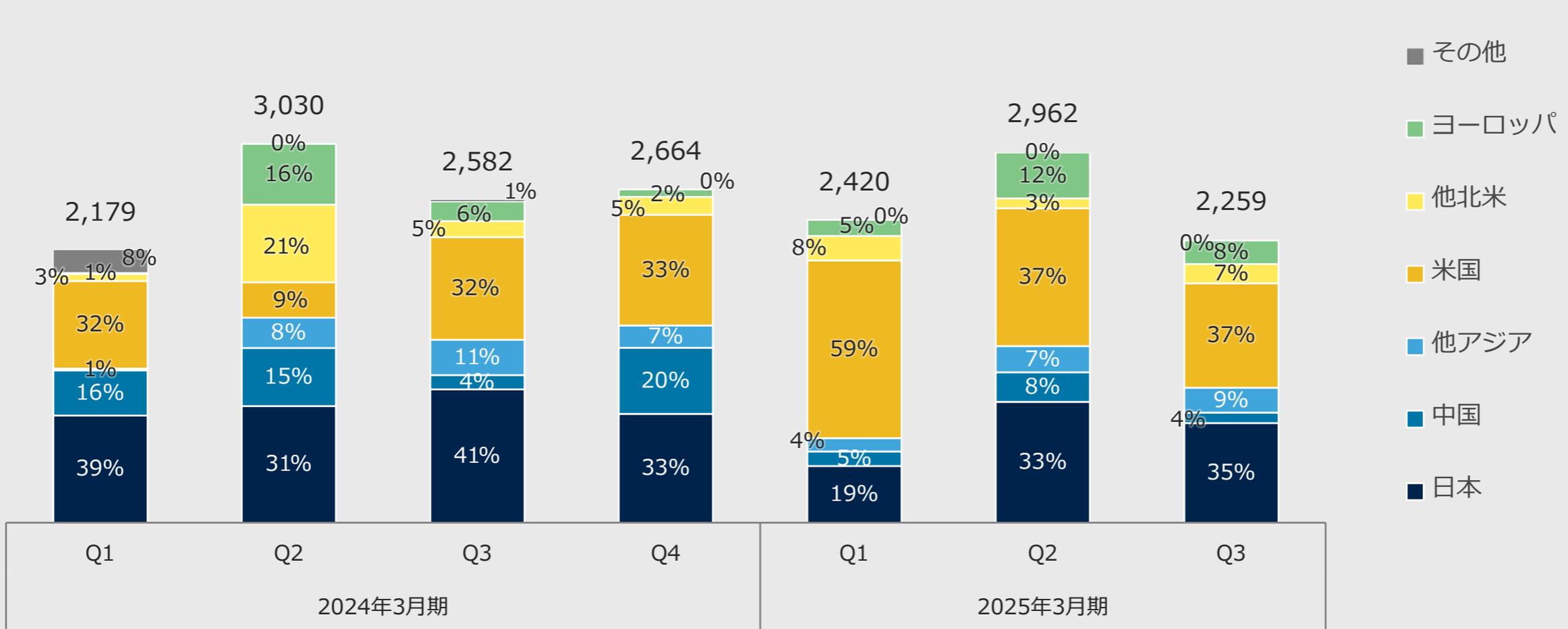


マシントール事業 地域別売上高

QoQ

■ 自動車関連設備投資に慎重な姿勢

(百万円)



02 | 2025年3月期 通期業績予想



業績予想

- 今期の通期見通しは受注・売上とも2024年3月期並み
- メモリ市場の回復遅れ・米国市場における慎重な投資姿勢により通期予想修正

(百万円)

	2024年3月期 通期実績	2024年8月2日 公表予想	今回予想	2025年3月期通期予想		
				対前期実績		対従来予想
				増減額	増減率	増減額
受注高	116,209	125,000	119,000	+2,790	+2.4%	-6,000
売上高	127,059	133,000	127,000	-59	-0%	-6,000
営業利益	13,421	14,800	13,000	-421	-3.1%	-1,800
営業利益率	10.6%	11.1%	10.2%	-	-	-
経常利益	15,010	16,100	14,500	-510	-3.4%	-1,600
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,438	12,400	11,000	+561	+5.4%	-1,400
<参考情報>						
設備投資額	14,291	17,800	17,300	+3,008	+21.0%	-500
減価償却費	8,433	9,100	9,100	+666	+7.9%	±0
研究開発費	8,228	7,900	7,900	-328	-4.0%	±0

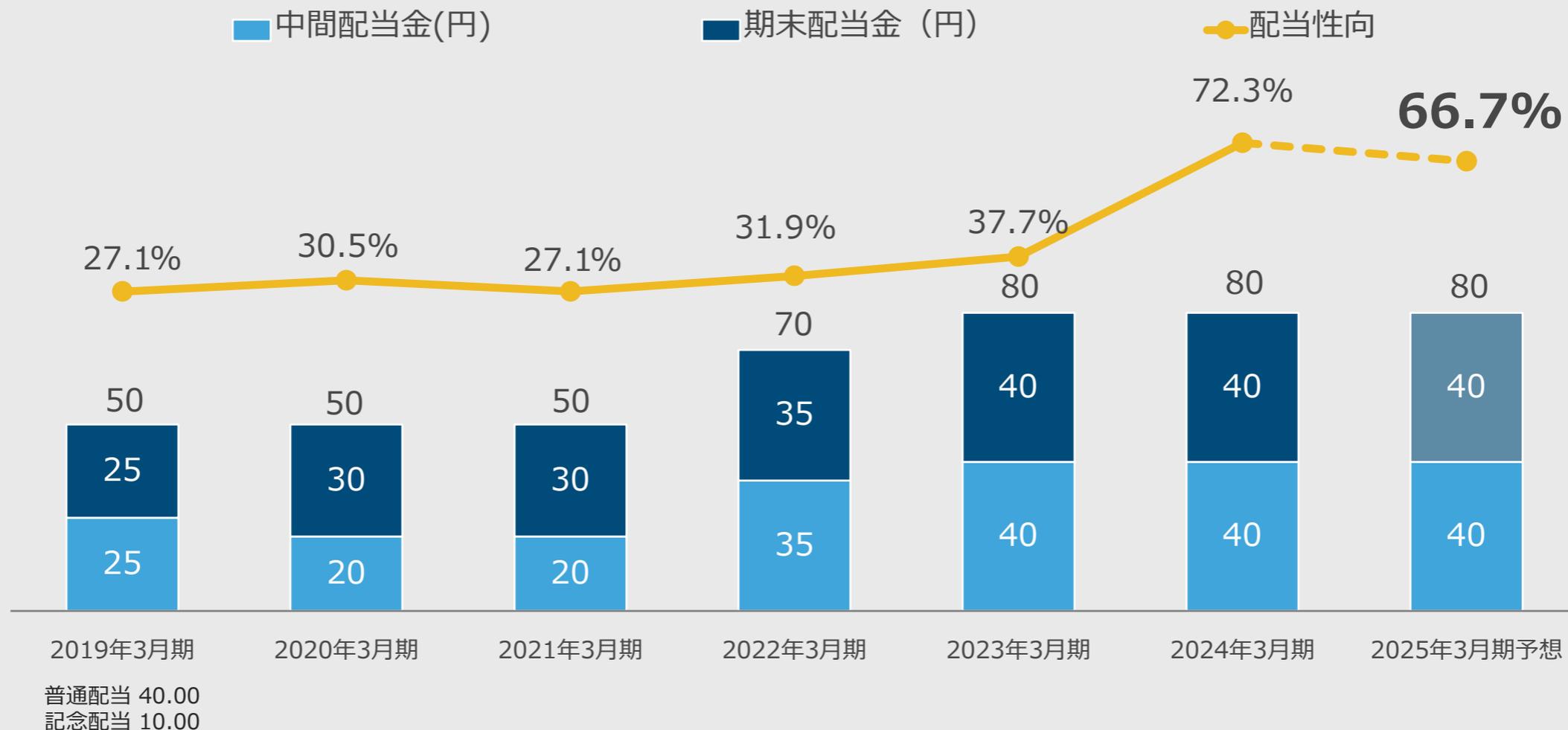
セグメント別 受注・売上通期予想

(百万円)

		2024年3月期 通期実績	2024年8月2日 公表予想	2025年3月期通期予想			
				今回予想	対前期実績		対従来予想
					増減額	増減率	増減額
 ロボット ソリューション 事業	受注高	104,005	112,500	107,000	+2,994	+2.9%	-5,500
	売上高	114,596	120,500	114,500	-96	-0.1%	-6,000
	受注残	34,536	26,536	27,036	-7,500	-21.7%	+500
 マシンツール 事業	受注高	10,294	10,500	10,000	-294	-2.9%	-500
	売上高	10,455	10,500	10,500	+44	+0.4%	±0
	受注残	7,018	7,018	6,518	-500	-7.1%	-500
 その他 事業	受注高	1,909	2,000	2,000	+90	+4.7%	±0
	売上高	2,007	2,000	2,000	-7	-0.4%	±0
	受注残	290	290	290	±0	-	±0
合計	受注高	116,209	125,000	119,000	+2,790	+2.4%	-6,000
	売上高	127,059	133,000	127,000	-59	-0%	-6,000
	受注残	41,845	33,845	33,845	-8,000	-19.1%	±0

配当金

- 配当性向50%以上、年間配当金下限80円という方針に基づき、期初予定から変更なし



03 | Appendix

会社概要

会社名	株式会社 F U J I (旧社名 富士機械製造株式会社)
創業	1959年4月
本社所在地	愛知県知立市山町茶碓山19番地
代表者	代表取締役社長 五十棲 丈二
資本金	5,878百万円 (2024年3月末現在)
売上高	127,059百万円 (連結、2024年3月期)
従業員数	2,911名 (連結、2024年3月末現在)
主要製品	電子部品実装ロボット (マウンター)、工作機械、半導体製造装置
上場株式市場	名古屋証券取引所 プレミア市場 東京証券取引所 プライム市場 (証券コード : 6134)

沿革



- 電子部品自動挿入機 BA 完成



- モジュール型高速多機能装着機 NXT 完成



Quist

- パブリックロッカーシステム Quist 完成
- 移乗サポートロボット Hug 完成



Hug

- FUJI Smart Factory Platform NXTR Sモデル 完成

1959年

1978年

1994年

2003年

2013年

2016年

2018年

2019年

2022年

工作機械

電子部品実装ロボット

新規事業

半導体製造装置

- 富士機械製造株式会社 設立



FS型単能機

- 超高速装着機 CP-6 完成



- 東京証券取引所市場 第一部上場

- 株式会社 F U J I へ社名変更
- ファスフォードテクノロジー 株式会社を連結子会社化

- FUJI Smart Factory Platform NXTR Aモデル 完成



NXTR
FUJI Smart Factory Platform

国内外拠点



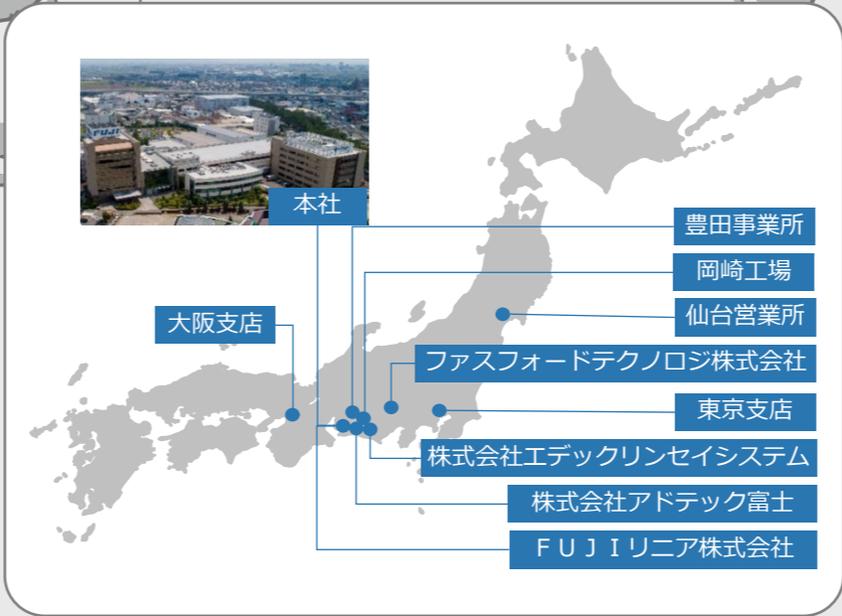
富社(上海) 商貿有限公司



フジ インディア コーポレーション
プライベートリミテッド



フジ マシン アジア
プライベート リミテッド



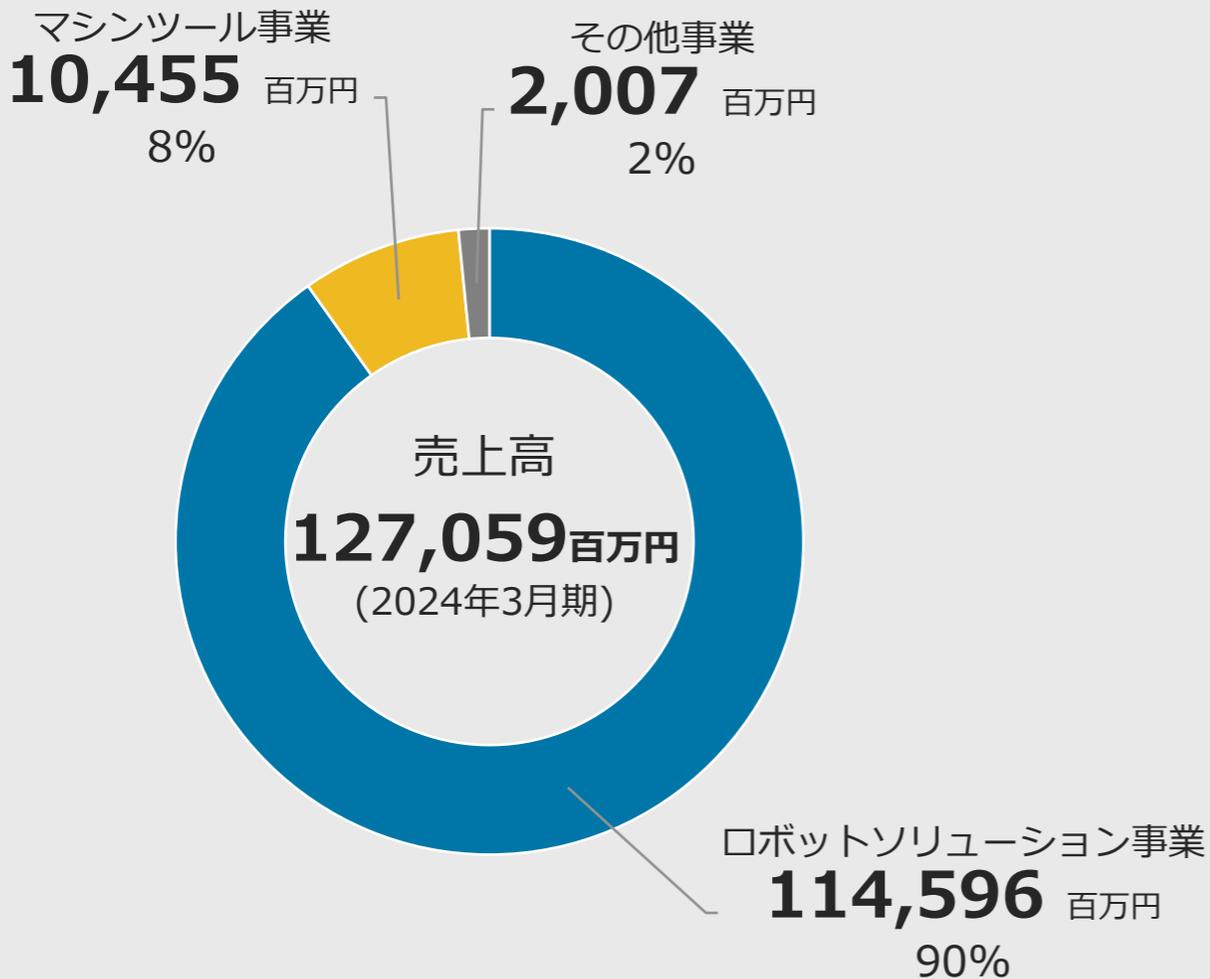
本社

- 豊田事業所
- 岡崎工場
- 仙台営業所
- ファスフォードテクノロジー株式会社
- 東京支店
- 株式会社エドックリンセイシステム
- 株式会社アドテック富士
- F U J I リニア株式会社

大阪支店

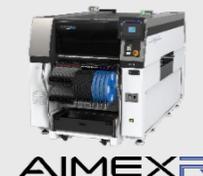
事業概要

ロボットソリューション事業が9割を占める



ロボットソリューション事業

電子部品
実装ロボット
(マウンター)



半導体製造装置
(ダイボンダ)



ライフサポート



マシンツール事業

工作機械
(旋盤)

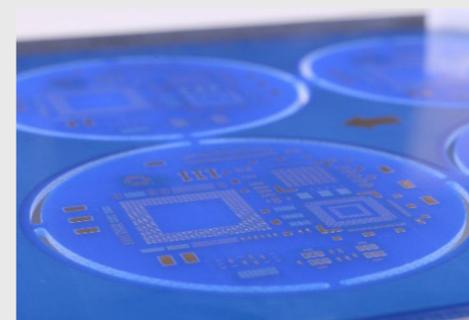
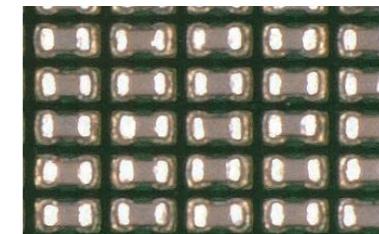


マウンターとは

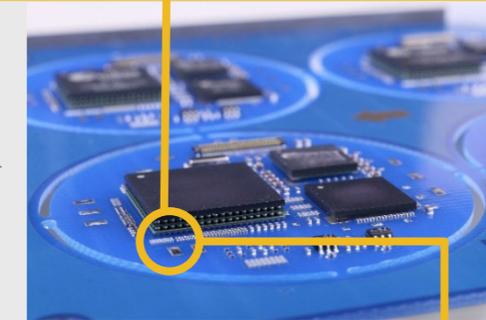
- 表面実装技術 = Surface Mount Technology (SMT)
 ……電子部品をプリント配線板の上に正確に並べる
- マウンター = (表面) 実装する機械
- 最小で0.25mm×0.125mmの部品を高速・正確に実装
- F U J I のマウンターは極小部品を1秒間に16個並べる
 ことができる



実装精度 ±15umの誤差
 部品間隙 X=0.13mm Y=0.08mm



プリント配線板 (実装前)



電子基板 (実装後)

マウンター「NXTⅢ」

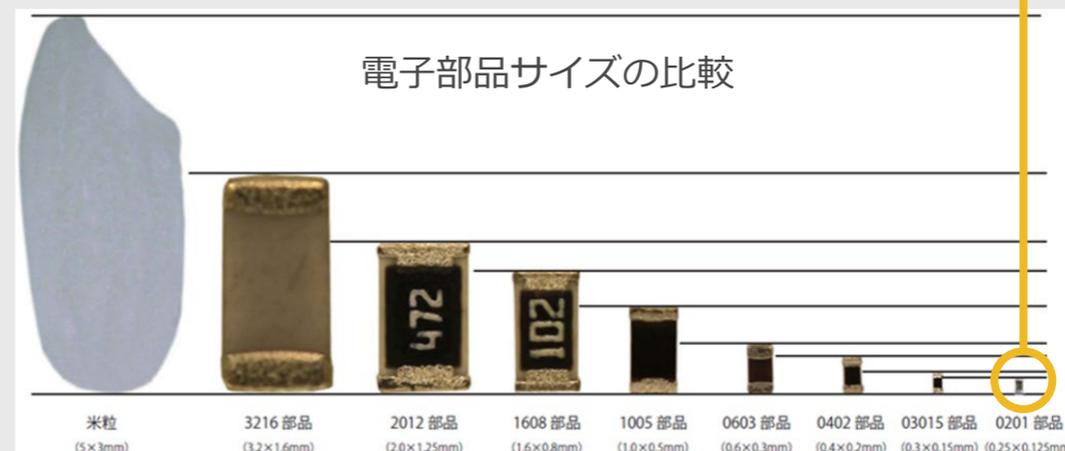


NXT III
 Fuji Scalable Placement Platform

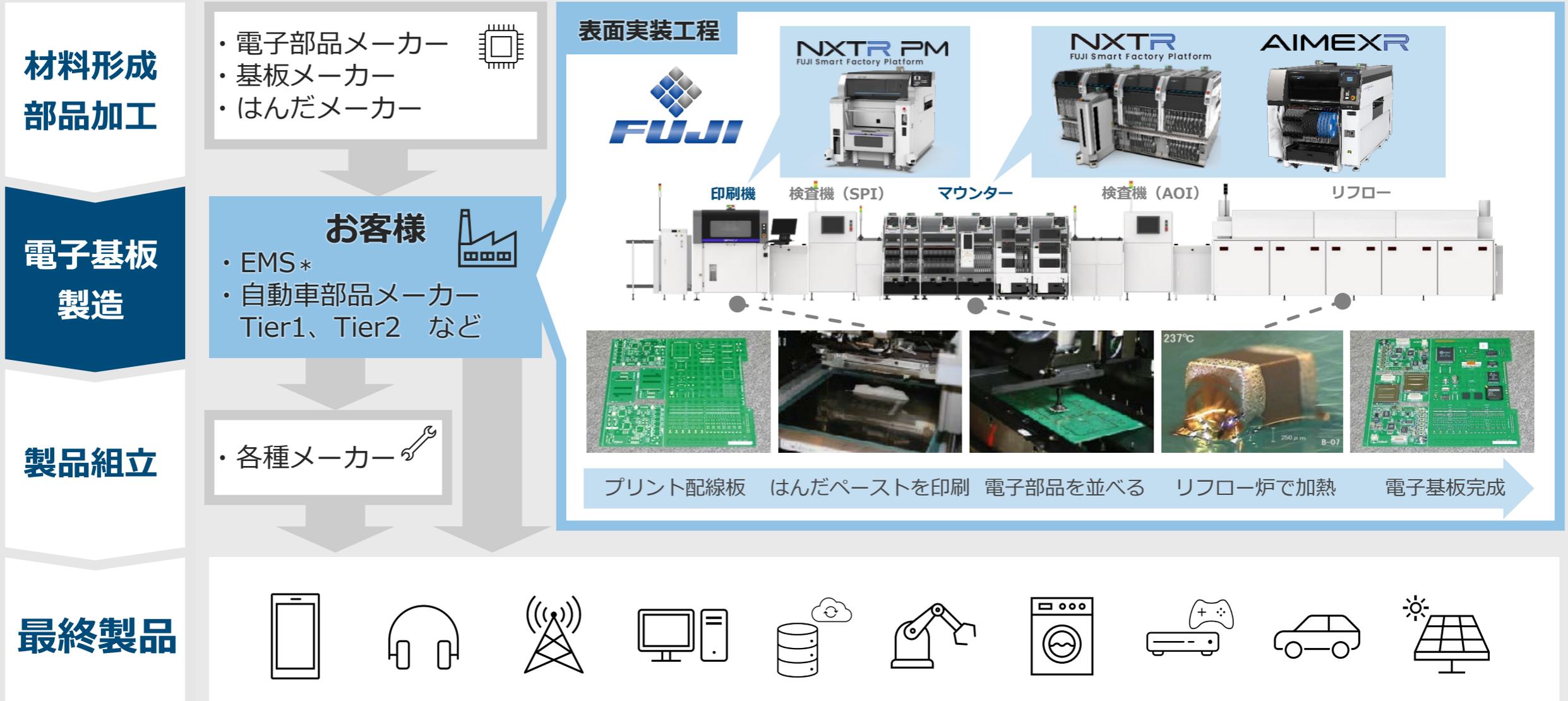
NXTシリーズ
 累計出荷台数

120,000台

電子部品サイズの比較



電子製品製造におけるFUJIのかかわり



* EMS : Electronics manufacturing serviceの略称で、他社の製品の製造を請け負う企業・サービスのこと。

FUJIの強み

■ 技術力

- ・ モーター、サーボ、画像処理などのコア技術を全て自社開発



■ モジュールコンセプトに代表される独創的な製品開発

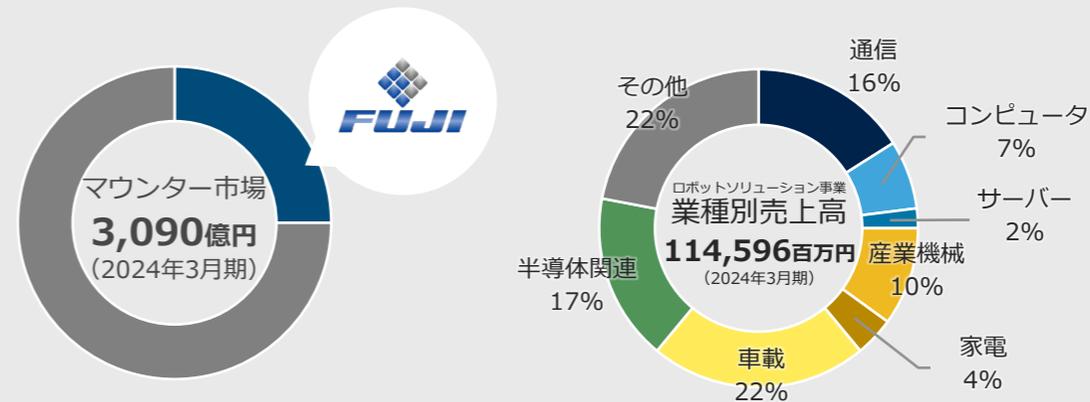
- ・ 国内外特許登録件数 7,000件以上 (2024年3月末時点)
- ・ 受賞歴

2014年 「第6回ロボット大賞 経済産業大臣賞」
 2016年 平成28年度全国発明表彰「文部科学大臣賞」
 2018年 第50回市村産業賞「功績賞」



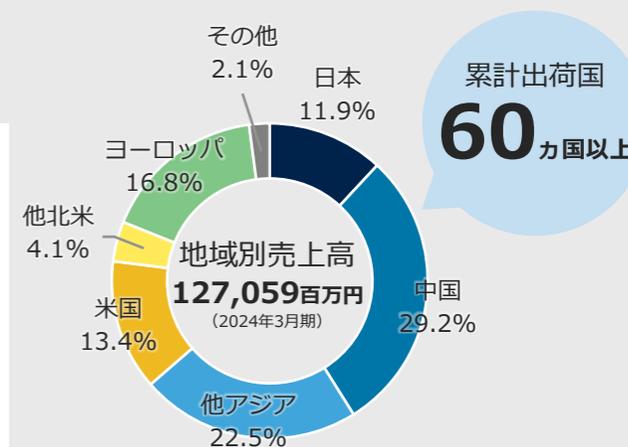
■ 世界シェア: トップクラス

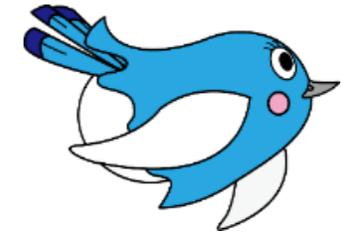
- ・ 幅広い業界・業種の顧客層



■ 世界中のセールス・サービスネットワーク

- ・ 各地域のお客様に寄り添い生産をサポート





【本資料お取扱い上のご注意】

本資料を作成するにあたっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予測ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる場合があります。

【 IRに関するお問い合わせ】

株式会社 F U J I 経営企画部 IR担当

E-mail : irsr@fuji.co.jp
Webサイト : <https://www.fuji.co.jp/ir/>

